

令和 5年度予算見積調書

課室名：森づくり課
 担当名：木材利用推進・林業支援担当
 内線：4325 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P92	森林技術者の確保・育成事業			一般会計	農林水産業費	林業費	林業振興費	森林担い手育成対策費		
事業期間	平成30年度～令和5年度	根拠法令	森林法、森林・林業基本法、林業労働力の確保の促進に関する法律			針路	12	儲かる農林業の推進	SDGsゴール 7, 8, 15	
						分野施策	1203	林業の生産性向上と県産木材の利用拡大	SDGsターゲット 7-2, 8-6, 15-1, 15	
1 事業概要 森林・林業に係る実践的且つ専門技術を学べる体制を整備・運営するとともに、森林技術者を確保し、その育成を図る。				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 研修実施体制の整備・運営 研修を実施する体制を整備・運営する 3,061千円 イ 森林技術研修の実施 林業への就業希望者等を対象とした研修を実施する 11,283千円						
ア 研修実施体制の整備・運営 3,061千円 イ 森林技術研修の実施 11,283千円				(2) 事業計画 ア 研修の実施に必要な機材の整備等を行う。 イ 林業への就業希望者等を対象とした研修と市町村職員等を対象に研修を実施 2件						
2 事業主体及び負担区分 県(10/10)				(3) 事業効果 実践的な森林技術を学ぶことにより、現場に則した作業システムの導入が図られ、素材生産量の増加に繋がる。						
3 地方財政措置の状況 なし				(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 県・市町村・林業事業体等から成る協議会を設立し、それぞれの役割に応じた研修等の実施体制を構築する。						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3.3人=31,350千円										
予算額		財源内訳							一般財源	前年との対比
		繰入金								
決定額	14,344	13,700						644	△107	
前年額	14,451	13,700						751		

事業内訳書

事業名	森林技術者の確保・育成事業		
単位事業名	研修実施体制の整備・運営	予算額	3,061千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	214	0	出張旅費
需用費	2,391	△67	研修資機材の導入等
役務費	456	0	協議会運営にかかる郵便代等
合計	3,061	△67	

単位事業名	森林技術研修の実施	予算額	11,283千円
-------	-----------	-----	----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	540	0	外部講師報償費 7日分
旅費	557	△74	出張旅費
需用費	520	△6	研修の実施に伴う消耗品等
役務費	808	0	即戦力養成研修参加者の保険料等

単位事業名	森林技術研修の実施	予算額	11,283千円
-------	-----------	-----	----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	8,366	0	即戦力養成研修の委託
使用料及び賃借料	492	40	即戦力養成研修のバス借上げ料等
合計	11,283	△40	